

(社)日本水道協会の改革案について

改革効果

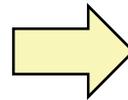
1. ヒト(組織のスリム化)

<平成21年度>

役員 94人
職員 241人

<平成22年度>

役員 94人
職員 226人



<平成23年度>

役員 94人
職員 223人

国家公務員
OB関連

	平成21年度	平成22年度	削減数
役員	0/94人中	0/94人中	-
職員	2/241人中	1/226人中	▲1

《削減数》

仕分け前
組織改革を検討中



仕分け後
機動的に意思決定できる
枠組みの構築など組織改
革を検討中

《今後の対応》

役員:OBの在籍なし
職員:OB職員の退職後の採
用については、公募を
含めて検討

2. モノ(余剰資産などの売却)

※余剰資産等なし

《国庫納付見込額》

-

3. カネ(国からの財政支出の削減)

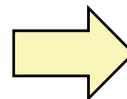
<平成21年度>

33百万円

※ただし、公募型の受託事業

<平成22年度>

未定



<平成23年度>

未定

《削減額》

-

4. 事務・事業の改革

仕分け前

登録制度で実施している水道技術管理者資格取得講習会やJIS製品認証事業、並びに協会独自で実施している水道用資機材の検査などについて、公益法人として、より効率的な事業の実施及び事業内容の透明性を高めるため、収支状況を明らかにするなど情報開示を徹底。

仕分け後

- ・登録制度で実施している水道技術管理者資格取得講習会やJIS製品認証事業、並びに協会独自で実施している水道用資機材の検査などについて、公益法人として、より効率的な事業の実施及び事業内容の透明性を高めるため、収支状況を明らかにするなど情報開示を徹底。【左記と同じ】
- ・水道技術管理者資格取得講習会については、海外の水道ビジネスへの参入に役立つような講習会についても企画検討する。
- ・公益法人制度改革の対応として、「定款変更に関する特別調査委員会」において、自然・社会条件の異なる各地域を代表しつつ機動的な意思決定を可能とする役員体制の検討など、組織的枠組みの検討を進める。
- ・水道事業の広域化・公民連携の推進、水道事業の海外展開の後押しなど、現下の水道が抱える喫緊かつ重要なテーマに継続的に取り組めるよう、水道事業体OB職員の活用を図りながら、プロパー職員の育成体制を強化するとともに、本会内に設置している「プロジェクト推進室」と「水道事業国際貢献推進室」による水道事業者と企業との連携支援や、アジア諸国への水道産業展開の支援を充実させつつ、海外で通用する技術者の育成研修などを検討する。
- ・日本下水道協会等他の水関連団体との連携を強化する。
- ・水道の安全性・安定性・継続性を支える資機材の検査については、他の組織の参入を促す目的から、水道資機材の検査機関が具備すべき事項の規格化や公開を検討する。

【参考】仕分け結果を踏まえた改革案について((社)日本水道協会)

主な指摘事項	改革案の内容
<p>1. 水道技術管理者資格取得講習について、水道ビジネス参入を目途とした資格と維持管理の資格に分けるべき。</p>	<div data-bbox="1016 448 1917 520" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 水道技術管理者資格取得講習の見直し検討</p> </div> <p>〈仕分け後の改革案〉 国の定める水道技術管理者の要件について、水道ビジネス参入を目途としたものと維持管理を目途としたものに分離された場合には、本会が培ってきたノウハウにより、それぞれの目的に合致した講習会の企画を検討する。</p>
<p>2. 地方公務員の天下りを減らし、プロパー職員の育成を行うべき。</p>	<div data-bbox="1016 858 1827 930" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2. 職員の資質向上に係る体制整備</p> </div> <p>〈仕分け後の改革案〉 本会は、プロパー職員を定期的に採用して将来の組織的力量的の充実に努めている一方で、水道事業の発展に資する即戦力の確保やプロパー職員に対する企業内教育の指導者の確保をローコストで実現する方策として、永年水道事業の経験を有する水道事業体OBを活用している。現在、業務見直し等によりOB職員の採用を減少させて職員数の削減を図っているが、引き続きプロパー職員の育成に努める。</p>

主な指摘事項	改革案の内容
<p>3. 役員体制をスリム化すべき。</p>	<div data-bbox="1014 414 1617 486" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3. 役員体制の見直し</p> </div> <p>〈仕分け後の改革案〉</p> <p>水道事業は各地域の自然条件・社会条件に大きく左右される事業であることから、本会の意思決定に各地の実状を反映する目的で各都道府県等から役員を選出している。現在、公益法人制度改革による新制度移行後の役員体制について、「定款に関する特別調査委員会」等を設置し議論を進めており、このなかで、機動的な意思決定を可能とする役員体制の検討を行う。</p>
<p>4. 下水道協会との統合を図るべき。</p>	<div data-bbox="1014 901 1617 973" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>4. 下水道協会との連携</p> </div> <p>〈仕分け後の改革案〉</p> <p>上下水道協会はかつて同一組織であったが、双方の抱える問題の違いにより国の上下水道行政が分離したことを受け、昭和39年に分離した経緯がある。しかしながら、国際水協会への関与などにおいて、両協会は連携した活動を展開しており、今後もその充実を図る。</p>

主な指摘事項	改革案の内容
<p>5. 民間法人に任せられるものは任せるべき。</p>	<div data-bbox="940 389 1585 459" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">5. 民間法人の参入を促進</div> <p>〈仕分け後の改革案〉 水道資機材の検査について、民間法人等の参入を促す目的から検査機関が具備すべき事項の規格化と公開を検討しているが、早期に実施できるよう努める。</p>
<p>6. 広域化推進について機能を強化すべき。</p>	<div data-bbox="940 721 1585 791" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">6. 水道事業の広域化を推進</div> <p>〈仕分け後の改革案〉 水道の安全保障の議論を背景に、平成21年9月に「プロジェクト推進室」を設置し、水道事業者と企業との連携支援など、広域化及び公民連携の推進を図ってきた。今後、広域化コーディネーターとしての役割を發揮するとともに、全国の市町村への働きかけを心掛ける。</p>
<p>7. 海外展開において海外展開戦略部門を設置し、民間企業のバックアップを充実すべき。</p>	<div data-bbox="940 1088 1585 1158" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">7. 水道事業の海外展開を支援</div> <p>〈仕分け後の改革案〉 平成20年6月に設置した「水道事業国際貢献推進室」により、水道事業の管理運営ノウハウ提供による国際貢献と水道産業の海外展開のバックアップを図ってきた。今後も、本会の有する海外の水道協会とのネットワークを活用し、日本モデルの水道事業を海外にPRするとともに、事業展開に積極的な企業を現地に紹介するなどの業務を推進する。</p>

法人概要

《基礎データ》

【22年度】 【(参考)21年度】

役員	常勤1人 (非常勤93人)	うち 国家公務員 出身者	常勤0人 (非常勤0人)	常勤0人 (非常勤0人)
職員	226人	うち 国家公務員 出身者	常勤1人 (非常勤0人)	常勤1人 (非常勤0人)
予算	31.2億円	うち 国からの 財政支出	(10月現在) 0.22億円 公募型の受託事業として うち、厚労省 0.15億円 独 法 0.07億円	0.33億円 公募型の受託事業として うち、厚労省 0.26億円 独 法 0.07億円

* 役職員数は平成22年4月1日現在、予算額は平成22年度の数値、うち国家公務員出身者についてはそれぞれの年度の4月1日現在、うち国からの財政支出についてはそれぞれの年度の数値

《組織体制》

本部	5部 1支所 1研究所 1センター (226人)	うち管理部門 1部(14人)	6%
地方	—	—	—

《主な事務・事業》

事務・事業	予算	うち国からの財政支出
受託事業(水道事業運営・水道技術に関する調査等) ※ 公募のため、受託できない場合がある。	0.6億	(10月現在受託額) 0.22億
水道事業体職員等の研修事業	3.5億	0億
水道用資機材の検査事業、給水装置等の品質認証事業	19.7億	0億
水道技術管理者資格取得講習(登録事業)(再掲)	1.1億	0億
JIS認証事業(登録事業)(再掲)	0.4億	0億

